

市長が市内で100歳を迎える方の長寿をお祝い

今年も敬老の日に合わせて、石坂市長が、市内で今年度中に100歳を迎える方のお宅を訪問し、長寿を祝いました。

9月17日(火)には、柳林にお住まいの上野シゲさん宅を訪問し、お祝いの言葉を送り、国や県、市からの賞状などを手渡しました。上野さんは、毎日3食欠かさず食べ、現在でも畑仕事を行うほど、元気に過ごされています。



新任人権擁護委員の紹介

市の人権擁護委員に、10月1日付けで法務人権一さんが就任しました。法務人権一さんは今後、地域の皆さまから人権についての相談を受けるほか、人権についての考えを広めるなど、関心を持ってもらえるような啓発活動を行ってまいります。



▲法務人権一さん

住宅ローン「フラット35」の金利優遇に係る協定を締結

10月7日(月)、宇都宮東武ホテルグランデにおいて、「フラット35」地域活性化型(防災対策) 合同協定締結式が行われました。

フラット35とは、民間金融機関と住宅金融支援機構が連携して提供する、最長35年の全期間固定金利住宅ローンのことです。今年10月から、この取り組みに、「防災対策」が新たに加わり、「独立行政法人住宅金融支援機構」と、住宅の耐震建て替えに係る補助を実施している県内23市町において、当協定を締結する運びとなりました。締結式では、市町の耐震補助と機構の金利優遇の相互協力による耐震化促進について、各市町の代表者がそれぞれ壇上上がり、協定書を交わしました。

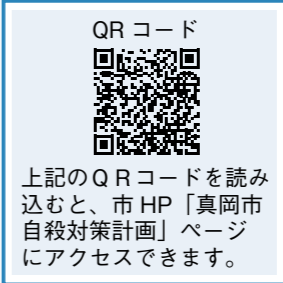


【問い合わせ】建設課建築係
☎83・8150 FAX 83・6240

「自殺対策計画の策定」と「ひきこもりサポーター派遣事業の開始」

自殺対策計画を策定

自殺対策基本法の改正に基づき、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、「真岡市自殺対策計画」を策定しました。今後は、5つの基本施策と3つの重点施策を柱とし、自殺対策を展開してまいります。計画の詳細については、市HP(ホームページ)をご確認ください。



上記のQRコードを読み込むと、市HP「真岡市自殺対策計画」にアクセスできます。

ひきこもりサポーター派遣事業を開始

「ひきこもり」の方への支援について、家族や本人の依頼で相談を受ける「ひきこもりサポーター派遣事業」を開始します。相談を希望される方は、栃木県子ども若者・ひきこもり相談支援センターポラリス★とちぎ(☎028・643・3452)、真岡市基幹相談支援センター(☎80・7765)、市社会福祉課障がい福祉係までお問い合わせください。ひとり抱え込まず、まずはお気軽にご相談ください。

【問い合わせ】社会福祉障がい福祉係
☎83・8129 FAX 83・8554

◆189(いちばやく) ちいさな命に 待ったなし◆

児童虐待をなくしましょう 11月は児童虐待防止推進月間です

親などによる子どもの虐待が、深刻な社会問題になっていきます。児童虐待の防止は、児童相談所や公的機関だけで行えるものではありません。地域全体で見守り、「子どもが虐待を受けずに、健やかに成長できる社会」を目指しましょう。

◆児童虐待とは…

- 【身体的虐待】
 - 殴る、蹴る、叩く
 - 投げ落とす、激しく揺るがせる
 - やけどを負わせる、溺れさせるなど
- 【性的虐待】
 - ポルノグラフィの被写体にする
 - 子どもへの性的行為、性的行為を見せるなど
- 【心理的虐待】
 - 言葉による脅し、無視
 - きょうだい間での差別的扱い
 - 子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)など
- 【ネグレクト(保護・養育を怠る)】
 - ひどく不潔なままにする
 - 乳幼児を家に残して外出する
 - 食事を与えない
 - 自動車の中に放置する
 - 重い病気になっても病院に連れて行かないなど

◆もしかしたら虐待かも、と思ったら…

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。※連絡は匿名で行うことも可能です。※連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

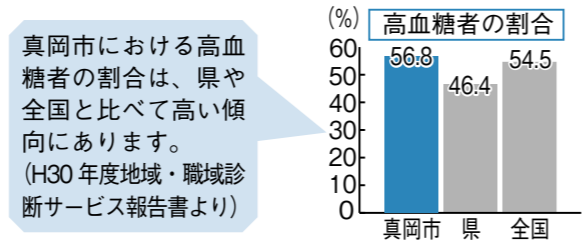


【問い合わせ】子ども家庭課家庭相談係
☎82・1113 FAX 82・2340
栃木県中央児童相談所 ☎028・665・7830 (24時間受付)

◆11月は糖尿病予防月間◆

◆生活習慣病健診を受けた方のうち、2人に1人は糖尿病の危険性あり

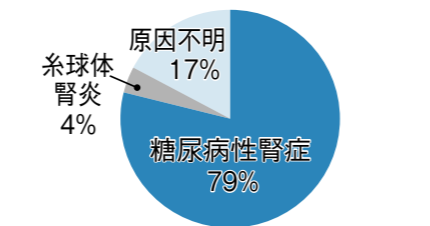
糖尿病は自覚症状がほとんどなく、血液検査で発見される方が多いのが現状です。糖尿病は、血糖値を下げるインスリンが正常に働かず、血液中のブドウ糖(血糖)が増えすぎることにより、じわじわと全身の血管を傷付け、もろくする病気です。



◆人工透析になった原因の第1位は糖尿病性腎症

高血糖が続くと、腎臓の血管をもろくし、腎臓の働きを悪くします。一般的に糖尿病性腎症は、血糖が高い状態が10年以上続くと発症するといわれています。

人工透析になった理由(真岡市) 【真岡市国民健康保険 H29年4月~H30年3月診療分のデータより】



人工透析

腎臓の代わりに、機械で血液をきれいにし、体に戻す治療法。食事が制限され、身体に負担がかかり、さらに時間やお金(年間約552万円)もかかるため、生活に大きな影響を及ぼします。

◆腎臓をいたわる食生活のポイント

- ① バランス良く食べる
- ② 野菜をたくさん食べる
- ③ 塩分・脂質の取り過ぎに気を付ける
- ④ 糖尿病で治療中の方は、自己判断で治療を中断せず、継続して治療する

【問い合わせ】健康増進課成人健康係 ☎83・8122 FAX 83・8619